

障がい者雇用事例

有限会社奥進システム 奥脇 学

業務内容

- 受託ソフトウェア開発業
- お客様からの要望を聞き、1からプログラムを製造する。
- 特にWeb技術に特化（Webブラウザで利用できるもの）
- 顧客管理システム
- 受発注管理システム
- ショッピングサイト

弊社の障がい者雇用への背景

- システム開発＝分散開発可能
- 在宅勤務ベース
- SOHO、母子家庭、障がい者

弊社の雇用状況

- スタッフ6名
- 障がいを持つ方: 4名
 - 頸椎損傷: 2名、内部障害(透析): 1名
 - 精神障害: 1名
- 一人親家庭の母親: 2名

きっかけ

- ・大阪市障害者職業リハビリテーションセンターからの紹介
- ・在宅勤務希望
- ・「社会と関わっていたい」という強い希望
- ・状態はかなり悪く見える。
- ・駄目で元々、3ヶ月施設内実習

1人目、入社時の考慮

- 今までの事務所たたむ(階段だから)
- エレベータのあるパートナーさん事務所を間借り(1週間に1度出社)
- 駅から会社まで付き添い
- 食事,飲み物の用意,室温,書類整備,ノート取り
- 足の移動、尿のつまり、霧吹き等など
- 年一度の家庭訪問

2人目、入社時の考慮

頚椎損傷、2人目

- 大阪市職業リハビリテーションセンターの後輩
- 在宅勤務が嫌。それじゃ事務所借りよう。

作業風景 1



作業風景 2



3人目以降、入社時の考慮

視覚障がいのスタッフ（退職）

- 視覚障がい用に大画面のディスプレイ

内部障がい（透析）のスタッフ

- 短時間勤務

精神障がいのスタッフ

- 振り返り、細かなフォロー

現状

- 1人目の障がいをもつスタッフは、技術のリーダー
- 作業効率、全く問題なし
- 人を思いやることが、自然と出来る社風
- 仕事にも影響
- お客さんを幸せにするシステムづくり
- 同じ障がいを持っている人への勇気

まとめ

- ・人の問題は机上の空論より、トライ＆エラー
- ・設備面もその人に合わせた配慮でOK
- ・障がいとは、理解と支援を必要とする個性。
そこから気付くことは多い